

公益財団法人不老会会員のご家族の皆様へ

本学では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	涙嚢鼻涙管内弾性線維の年齢および炎症所見による差の研究
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学医学部 医学部長 笠井謙次
研究責任者	眼形成・眼窩・涙道外科 教授(特任) 高橋靖弘
研究の対象となる方	2015 年 1 月から 12 月及び 2023 年 1 月から 2024 年 9 月までに医学研究に使用されたご献体
研究期間	研究実施承認日 ~ 2025 年 12 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 涙道(涙の排水管)の一部である涙嚢鼻涙管内には弾性線維と呼ばれる組織の弾力性を生み出す線維が存在します。これが涙を排出する動力を生み出しています。弾性線維は加齢により断片化したり、肥厚したり、曲がったりしてその機能が低下しますが、涙嚢鼻涙管内の弾性線維における年齢の差については明らかになっていません。また涙嚢は感染により炎症を起こすことがあります。それによって弾性線維が減少するかどうかは明らかになっていません。本研究は、これを解剖学的に調べることを目的としています。 〔利用方法〕 御献体から採取した涙嚢鼻涙管を用いて作成した組織スライドを顕微鏡で観察します。研究には年齢、性別、献体登録時の情報を利用します。研究の方法に関する資料を入手・閲覧を希望する場合は、下記問い合わせ先まで申し出てください。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：ご献体から作成した組織スライド 情報：年齢、性別、献体登録時の情報
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当

試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025 年 7 月 31 日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 眼形成・眼窩・涙道外科 担当者：教授（特任） 高橋靖弘 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 12314）